

タガログ語のガイドブック

「BATA at EDUKASYON」(子どもと教育)を制作しました

以前 AWEP が制作した生活ガイドブック「外国人女性のための役だつインフォメーション」(2018 年改訂版・やさしい日本語と英語)をもとに、神戸市の事情を中心に情報を追加し、より具体的にわかりやすく説明したタガログ語の教育ガイドブックができました。日本の学校教育制度・就学手続き・教育援助・多文化共生サポーター制度・学校の年間行事・病児保育・休日救急診療所の情報などを掲載しています。



制作を担当した野田ジーンさんより

Magandang Balita sa aking mga kababayang PINOY. Ang ating pinakahihintay na librong "BATA at EDUKASYON" ay lumabas na. Siksik at liglig ito sa mga impormasyon kinakailangang malaman ng isang Pilipinong Ina ukol sa pagsaal ng bata sa bansang



Hapon. Kasama dito ang mga bagay na importante sa buhay mag-aaral at pagpapalaki ng mga anak. Layunin namin sa AWEP na ito ay maging gabay sa pang-araw-araw na pamumuhay ng ating mga minamahal na Pilipino. Gayundin ang pagpapataas ng antas ng kaaalaman ng mga ina ng tahanan na patuloy na sumusuporta at nagaalaga ng mga anak. At mabawasan ang hadlang sa pagkalap ng impormasyong bago at napapanahon dahil ito ay nasa wikang TAGALOG. Maraming Salamat po.

待望の冊子『BATA at EDUKASYON (子どもと教育)』が発行されました。フィリピン人のお母さんたちが知っておくべき、日本での子どもの教育に関する情報が満載です。学校生活や子育てにおいて大切なことがたくさん含まれています。AWEP の目標は、愛するフィリピンのみなさんの日常生活のガイドになること、また、子育て中の女性たちに必要な知識を得てもらうことです。タガログ語のガイドブックですので、新しい情報を収集する際の障壁を減らします。ありがとうございます。

* 上記ガイドブック、リーフレットは神戸市『協働と参画』推進助成を受けて制作いたしました。(柄柄利佳)



「あんしんつうしん」新リーフレット完成!

「あんしんつうしん」はメール、Facebook とラジオ (YouTube) で、外国人女性向けに役立つ情報をお届けしています。より多くの方にアクセスしやすいように、登録や視聴方法を記載したリーフレットを作成しました。リーフレット記載の QR コードから各メディアにアクセスしていただけます。必要な方が必要な情報にアクセスできるよう、AWEP はこれからも工夫をこらしながら情報発信を続けていきます。

生産者の近況 (フィリピンとネパール)

シャクティサムハ (ネパール)

コロナ禍で、ネパールもロックダウンが断続的に続いています。

シャクティサムハのシェルターから独立した女性たちの多くが解雇され収入が途絶えて困窮しているとの情報も届きました。従来からさをり織の製品をシャクティサムハに注文してきましたが、女性たちが工房に出てこれられないため一時的に作業は止まっているが、再開に向けて準備を進めているとのことでした。

さらに、現地でシャクティサムハとの連絡役をしていた MKS ハンディクラフトの吾妻佳代子さんから聞いたところによると、シェルターの少女たち 5 名が感染し、うち持病を抱えていた 1 名が亡くなったそうです。



シェルターの女性たちは気分も沈みがちだそうで、さをり織を早く始めたいと思っているそうです。

ランパラハウス (フィリピン)

たびたびのロックダウンでフィリピン国内の販売機会が激減し、収入減の影響は非常に厳しい状態が続いています。

中心メンバーのマリッサさんとテスさんは、コロナ禍のため自宅に作業場を移して仕事をしています。

マリッサさんはマニラから少し離れたバラカンに仕事場兼住居を構えました。5 月末にマリッサさんから仕事場から見える風景を写真で送ってくれました。



今取り掛かっているのは、AWEP がオーダーしたオーガナイザーポーチとマスクケース。フィリピン各地の女性グループが織った布を使った製品です。テスさんはフィリピン国内から受けた別の団体からの注文製品を制作中です。

(奈良雅美)

◆◇◆私のお気に入り◆◇◆ 新会員 藤井 洋子さん



「さをり織り」のクッションカバー

私は漠然と、女性がもっと自信を持って様々なことに意思決定できる社会になったら、もっと世界が明るくなっていくのでは?と思っていたのですが、具体的にどの様に自分に関われるのか見つけられていませんでした。5 月になって、ふと AWEP のホームページに辿り着き、とても共感して入会を決めました。

AWEP の通販サイトのフェアトレードの商品にも早速惹かれて、購入させていただきました。

購入した中で特に気に入っているのが、クッションカバーです。

私は会社員として働いていて、昨年リモートワークが増えて、椅子や机をオフィス仕様に変えたのですが、長時間座ってのデスクワークはやはり疲れるので、背もたれにクッションを置いて、クッションには AWEP の通販サイトで購入した、ネパールのシャクティ・サムハの「さをり織り」の生地をフィリピンのランパラハウスで縫製されたクッションカバーを使用しています。カラフルで明るい色のデザインが、無機質な椅子をあたかも雰囲気にくれて癒されています。

生地は綿でしっかりしていて、質感も良いので、ずっと定位置においています。

家で過ごす時間が増えた昨今は、気に入ったものに囲まれて過ごす時間が大切だなと感じています。

今は対面で人と交流するのは難しいですが、フェアトレードの商品を通じて交流できることがあるというのが嬉しいです。

ボランティア紹介



Swati Mittal スワティ ミッタル さん

私は歯科学の分野で経験を積み、現在は京都大学大学院博士課程で公衆衛生学を学んでいます。私はインドのナグプールというとても小さな町で生まれました。ヒンディー語、英語、中級レベルの日本語を話すことができます。趣味は映画を観ること、おいしいものを食べることで、そして旅行です。私は、結婚直後の 2004 年に初めて日本に来ました。最初の日本滞在は岐阜での 6 年間で、そこで日本語を学びました。日本はとても平和で美しい国で、日本人はとても親切なので、私は日本がとても好きです。2021 年 3 月に京都大

学大学院で公衆衛生の修士課程を修了しました。将来的には社会福祉に関わりたと思っています。AWEP の活動にボランティアとして参加し、在住外国人の女性を支援する活動をお手伝いできることにとても興奮しています。

Ms. Swati Mittal is trained in dentistry and currently attending enrolled in the Ph.D. program at Kyoto University School of Public Health. She was born in a very small town called Nagpur in India. She can speak Hindi, English, and an intermediate level of Japanese. Her hobbies include watching movies, eating good food, and traveling. She first came to Japan in 2004, immediately after marriage. Her first stay in Japan was in Gifu for 6 years, where she learned Japanese. She likes Japan very much as it is a very peaceful and beautiful country and the Japanese are very kind and helpful. She completed her master's degree program in Public Health at Kyoto University in March 2021. In the future, she wants to do welfare for society. She is very excited to work as a volunteer at AWEP, where she can get a chance to serve in domestic activities of supporting foreign resident women in Japan.



高松 夢子 さん

こんにちは。今年 4 月から AWEP のボランティア活動に参加させて頂いている、高松夢子と申します。兵庫県西宮市に住んでおり、AWEP には月 2 回程来ています。趣味は愛犬と遊ぶこと、カメラで写真を撮ることです。コロナの影響で一年程学校に通っていませんが、京都外国語大学に在学しており、特にアジアのジェンダー問題や女性のエンパワメントに興味があり、日々勉強しています。また、ネパールと関わる学生団体に所属しており、代表を務めています。学生の間にアジア人女性の支援を何かしらの形で行動に移したい、もっと学びたいという気持ちが強くあり、関西圏でそのよう

な支援活動をしている団体を探した所、AWEP を見つけ、すぐに連絡しボランティアをさせて頂くことになりました。私の活動は AWEP の事務所での事務作業や、学生団体 PEPUP さんと精神障害者の支援活動を行っているすみらいさんという団体とコラボし、3 団体コラボ企画を計画しております。それぞれの団体理念と若者の感性や視点を踏まえ、この企画を成功させたいと思っています。日本からアジア人女性の自立のサポートを行い、また自分の学びや経験も広げていけるような活動に取り組んでいきたいと思っています。よろしくお願い致します。

AWEP に こんな形で参加できます!

- ★ 会員になる
運営会員 6000 円/個人
賛助会員 3000 円/個人・団体
- ★ 寄付をする
- ★ ボランティアする
- ★ イベントに参加する